

 <small>enokojima creates osaka</small> enoco <small>大阪府立 江之子島文化芸術創造センター</small>	enocoについて <small>ABOUT</small> <small>▼</small>	フロアガイド <small>FLOOR GUIDE</small> <small>▼</small>	enocoのつかいかた <small>HOW TO USE</small> <small>▼</small>	空き状況 <small>AVAILABILITY</small> <small>▼</small>	アクセス <small>ACCESS</small> <small>▼</small>	プラットフォーム 形成支援事業 PLATFORM >
	クリエイティブルーム 入居者募集 <small>CREATIVE ROOM</small> <small>▼</small>	サポーター募集 <small>SUPPORTER</small> <small>▼</small>	メールニュース登録 <small>MAIL NEWS</small> <small>▼</small>	Q & A <small>Q&A</small> <small>▼</small>	お問い合わせ <small>INQUIRY</small> <small>▼</small>	大阪府20世紀 美術コレクション COLLECTION >

市民キュレーターによるミニ展覧会

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [市民キュレーターによるミニ展覧会](#)

このページの情報は、終了した事業に関するものです。

「市民キュレーターによるミニ展覧会」は11月25日をもって無事終了いたしました。
 ご来館いただいたみなさま、ありがとうございました。
 展覧会をつくる過程や、ワークショップのレポートなどをブログにて公開しています。
 こちらよりご覧ください。 [市民キュレーターによるミニ展覧会 BLOG](#)

大阪府立江之子島文化芸術創造センターでは、2012年11月20日（火）から25日（日）まで、大阪府・大阪市による共同企画「市民キュレーターによるミニ展覧会」を開催します。

美術館における展覧会は、専門的知識や資格を持った学芸員が企画・実施していますが、美術館や学芸員の活動への理解を深めてもらうという教育普及的な目的のもと、普段は展覧会の「受け手」である一般の方々が、学芸員の指導を受けながら、展覧会の企画や実施という「作り手」の仕事を体験する試みが、日本各地の美術館で行われています。こうした試みに参加する人々が、“市民キュレーター”と呼ばれています。

今回のミニ展覧会は、大阪府立江之子島文化芸術創造センターのネットワークの中から選ばれた、アートや美術館に関心を持つ一般市民の方々が、市民キュレーターとなり、大阪府20世紀美術コレクションを使って展示するもので、大阪府・大阪市の連携事業としては初めての試みです。展覧会中には、市民キュレーターによる公開プレゼンテーションを予定しています。（11月23日（金）予定）

なお、本事業は2012年9月15日（土）から11月25日（日）に大阪市立近代美術館(仮称)心斎橋展示室で開催の「ザ・大阪ベストアート展 府&市モダンアートコレクションから」の関連事業です。

期間	2012年11月20日（火）～25日（日） 午前11時～午後7時(ただし最終日の25日は午後2時まで)
会場	江之子島文化芸術創造センター 4F ルーム1 アクセス
料金	無料
展示する作品	大阪府20世紀美術コレクション 展示内容詳細
公開プレゼンテーション	市民キュレーターによる公開プレゼンテーションを、会場内で実施します。 日時：11月23日(金・祝) 14:00～15:00(入場無料、事前申込み不要)
主催	大阪府、大阪市

その他ミニ展覧会ができるまでのプロセスと、展覧会中の公開プレゼンテーションの様様を、当センターホームページ、市立近代美術館建設準備室のホームページ等を通じて随時公開する予定です。

「大阪府20世紀美術コレクション」とは

大阪府では、国内外の20世紀後半に生まれた美術作品を中心に約7,800点の美術作品を収蔵しています。

「大阪府20世紀美術コレクション」と呼ばれるこれらのコレクションには、●須田剋太や津高一などの、関西の現代美術●「大阪トリエンナーレ」というコンクール(1990年から2001年にかけて開催)によって収集された、世界の現代美術●前田藤四郎や浅野竹二などの、現代版画●「国際花と緑の博覧会」(1990年開催)での展示を機に収蔵された、アルフレッド・スティューグリッツやエドワード・ウェストンなどの、写真作品が含まれます。

なお今回のミニ展覧会では、作品選定を市民キュレーターに委ねるため、具体的にどの作家・作品が展示されるのかは现阶段では未定です。決定次第、ホームページ等でお知らせします。

参考

初めての試みとなる今回の実施に際しては、成果物である展覧会と参加者の体験プロセスの公開を通して、より多くの方々にその体験を共有していただくことをめざしています。また今回は、本事業を発展させ、より多くの「市民キュレーター」体験を実現していくための試行とし、そのノウハウを蓄積しスキルを高めてまいります。

サイトポリシー	> enocoについて	> クリエイティブルーム	> enocoのプロジェクト	ツイート	^
指定管理者	> フロアガイド	> サポーター募集	> enocoの学校		
バナー広告募集	> enocoのつかい方	> メールニュース登録	> 大阪府20世紀コレクション		
プレスリリース	> 空き状況	> Q&A	> ライブラリー		
	> アクセス	> お問い合わせ	> サポーターものづくりルーム		
		> プラットフォーム 形成支援事業			